

# 王寺町総合戦略 数値目標、重要業績評価指標(KPI)の状況

## 数値目標の状況

基本目標	指標名	現状値	実績値								目標値	達成率	備考
			H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32			
住んで満足	健康寿命奈良県一を目指す (65歳以上の平均自立期間を延伸)	男性12位(17.92年) 女性21位(20.29年) (H24年)	男性15位(17.87年) 女性26位(20.05年)	男性15位(17.96年) 女性18位(20.52年)							男女とも1位 (H32年)	—	奈良県健康福祉部資料
	合計特殊出生率	1.26 (H26年)	1.62	1.26	1.71	1.53 (速報値)					1.50 (H32年)	112.5%	中和保健所
	人口の社会増(転入者数-転出者数)	+122人 (H26年度)	+163人	+122人	+138人	+124人					+100人 (H31年度)	52.4%	奈良県推計人口調査(5年で500人に対する転入合計)
働いて満足	王寺町内での新規起業件数	— (H27年度)	—	—	—	3件					5件 (H31年度)	60.0%	通年の延べ件数(商工会新規起業加入件数)
余暇を満足	王寺町周辺宿泊者数	延24,000人 (H27年)	延31,584人	延26,055人	延24,000人	延17,646人					延60,000人 (H31年)	-17.7%	年間の延べ人数観光予報プラットフォーム(三郷+平群+斑鳩)
	王寺駅(JR・近鉄)の利用者数(定期外)	9,717/日 (H25年度)	9,717/日	9,451/日							11,000人/日 (H31年度)	—	奈良県統計年鑑
	達磨寺来訪者数	延3,571人 (H27年)	—	延2,746人 (5/31より土日測定)	延3,571人	延6,753人 (内土日3,386人)					延5,000人 (H31年)	222.7%	年間の延べ人数
	スポーツ活動支援についての満足度	33.6% (H25年度)	33.6%	—	—	—					50.0% (H31年度)	—	王寺町新総合計画策定のためのアンケート調査 次回H29年度調査予定
	文化・芸術活動の振興及び施設の充実についての満足度	18.8% (H25年度)	18.8%	—	—	—					50.0% (H31年度)	—	王寺町新総合計画策定のためのアンケート調査 次回H29年度調査予定

## 重要業績評価指標(KPI)の状況

基本目標	基本的方向	具体的施策	主な取組	分析シート	指標名	現状値	実績値						目標値	達成率	備考					
							H26	H27	H28	H29	H30	H31				H32				
住んで満足	(1) 健やかに くらす地域 づくり	①健康寿命 奈良県一を達 成するための 生活習慣の 普及	○「歩く健康づくり」の推進 ○てくてく健康チェックデーの推進 ○たばこ対策の推進 ○特定健診受診率の向上 ○がん検診受診率の向上 ○出前健康チェックの実施 ○健康づくり推進員の養成 ○健康遊具の設置	P1	1日30分以上の運動・スポーツを週2回以上1年以上継続して実施している人の割合	男性12.4% 女性13.3% (20～60歳) (H27年度)	—	男性12.4% 女性13.3% (20～60歳)	—	—	—	—	—	—	男性27.0% 女性22.0% (20～64歳) (H31年度)	—	王寺町マイアセスメント調査 次回H31年度のため中間評価として別のアンケートで調査予定 目標の国にあわせ対象を検討(20～60歳)→(20～64歳)			
					P2	シルバーウォーク参加者数	254人 (H27年度)	246人	254人	247人	—	—	—	—	—	400人 (H31年度)	-4.8%			
					P3	ウォーキング実践教室参加者数	延90人 (H27年度)	—	延90人	延71人	—	—	—	—	—	—	延180人 (H31年度)	-21.1%	年間の延べ人数	
					P4	てくてく健康チェックデー参加者数	相談 延121人 (H26年度)	相談 延121人	相談 延72人	相談 延63人	—	—	—	—	—	—	相談 延180人 (H31年度)	-98.3%	年間の延べ人数	
					P5	ファミリーウォーク参加者数	68人 (H26年度)	68人	71人	177人	—	—	—	—	—	—	200人 (H31年度)	82.6%		
					P6	喫煙率(20～60歳)	男性28.6% 女性 6.8% (H27年度)	—	男性28.6% 女性 6.8%	—	—	—	—	—	—	—	—	男性20.0%以下 女性 5.0%以下 (H31年度)	—	王寺町マイアセスメント調査 次回H31年度のため中間評価として別のアンケートで調査予定
					P7	特定健診の受診率	36.9% (H26年度)	36.9%	39.2%	39.6% (速報値)	—	—	—	—	—	—	50.0% (H31年度)	20.6%	法定報告値	
					P8	特定保健指導終了率	25.2% (H26年度)	25.2%	31.4%	—	—	—	—	—	—	—	50.0% (H31年度)	25.0%	法定報告値	
					P9	がん検診の受診率(胃・肺・大腸・子宮・乳)	胃 7.6% 肺 9.2% 大腸 18.0% 子宮 19.6% 乳 22.8% (H25年度)	胃 6.9% 肺 9.8% 大腸 17.7% 子宮 24.1% 乳 25.4%	胃 6.8% 肺 14.3% 大腸 19.6% 子宮 23.7% 乳 26.8% (速報値)	胃 6.5% 肺 10.6% 大腸 16.5% 子宮 17.1% 乳 22.6% (速報値)	—	—	—	—	—	—	胃 21.0% 肺 28.0% 大腸 30.0% 子宮 38.0% 乳 33.0% (H31年度)	-8.2% 7.4% -12.5% -13.6% -2.0%		
					P10	いきいき健康サロン(出前講座・健康チェック)参加者数	延179人 (H26年度)	延179人	延94人	延152人	—	—	—	—	—	—	延500人 (H31年度)	-8.4%	年間の延べ人数	
住んで満足	(1) 健やかに くらす地域 づくり	②地域福祉 の充実	○小さな拠点づくりでのサロン活動の拡充 ○ボランティア活動の推進 ○ワンストップ相談窓口の広域設置の検討	P11	サロンの開催箇所数	3箇所 (H26年度)	3箇所	3箇所	5箇所	—	—	—	—	20箇所 (H31年度)	11.8%					
				P12	サロンの参加者数	延2,360人 (H26年度)	延2,360人	延1,860人	延3,421人	—	—	—	—	—	延4,300人 (H31年度)	54.7%	年間の延べ人数			

基本目標	基本的方向	具体的施策	主な取組	分析シート	指標名	現状値	実績値					目標値	達成率	備考	
							H26	H27	H28	H29	H30				H31
住んで満足	(1)健やかに くらす地域 づくり	③高齢者支 援の充実	○特別養護老人ホームを拠点とした地域包括 ケアシステムの確立 ○医療と介護の連携強化 ○「介護予防・日常生活支援総合事業(新しい 総合事業)」の実施 ○認知症に関する専門医療機関の相談・治療 に結びつける連携体制の構築 ○見守り支援システムの構築を検討 ○公営住宅の利活用 ○災害時支援体制の強化	P13	特別養護老人ホームの誘致数	— (H27年度)	—	—	1箇所				1箇所 (H31年度)	100.0%	通年の延べ箇所 数
				P14	特別養護老人ホーム入所待機者数	59人 (H27年度)	58人	59人	35人 (要介護3以上)				40人 (H31年度)	126.3%	4月1日現在
				P15	介護サービス利用者で居宅介護サービスを受 ける割合	80.3% (H27年度)	82.8%	80.3%	82.0%				84.0% (H31年度)	45.9%	介護保険事業統 計(10月現在)
				P16	65歳以上(第1号被保険者)の要支援・要介護 認定者の割合	17.6% (H26年度)	17.6%	17.8%	18.1%				18.0%以下 (H31年度)	0.1%超過	介護保険事業統 計(10月現在)(目 標に対する超過
				P17	認知機能の低下(疑)がある人の割合	17.6% (H26年度)	17.6%	—	—				15.0% (H31年度)	—	日常生活圏域二 次調査 次回H29年度調査 予定
				P18	町民向け認知症講座の受講者数	延195人 (H26年度)	延195人	延142人	延139人				延400人 (H31年度)	-27.3%	年間の延べ人数
				P19	認知症・介護予防出前講座の受講者数	延448人 (H26年度)	延448人	延638人	延446人				延1,000人 (H31年度)	-0.4%	年間の延べ人数
				P20	交通機関を利用して一人で外出できる人の割 合	80.5% (H26年度)	80.5%	—	—				83.0% (H31年度)	—	日常生活圏域二 次調査 次回H29年度調査 予定
				(P2)	シルバーウォーク参加者数(再掲)	254人 (H27年度)	246人	254人	247人				400人 (H31年度)	-4.8%	(再掲)
				住んで満足	(2)くらしやす いまちづくり	①地域性を活 かした、にぎ わいのある住 み良いまちづ くりの推進	○畠田駅前広場及びアクセス道路整備 ○畠田駅周辺地区の整備 ○王寺駅周辺の土地利用・高度利用 ○国道168号(雪丸ロード)の無電柱化 ○定住促進事業の実施(『3世代ファミリー定 住支援』『U-40定住チャレンジ支援』) ○「空き家等対策計画」の策定 ○「空き家バンク」の広域での創設 ○国道168号沿い用地の利活用 ○公営住宅の利活用(再) ○国道25号の道路改良整備 ○国道168号の道路改良整備 ○国道168号の道路改良整備に伴う町道整備 ○路面性状調査による道路整備 ○主要幹線道路(町道)の道路照明のLED化 ○水辺空間の整備	P21	畠田駅前広場の整備率	— (H27年度)	—	—	10.0%		
P22	路面性状調査結果に基づく町道の維持補修 率(補修済み道路延長率)	23.4% (H27年度) (H28.1現在)	12.8%					26.6%	34.3%				100% (H31年度) (各年度600m)	14.2%	要補修延長: 3,133m 残延長:2,399m
P23	主要幹線道路(町道)の道路照明のLED化率	29.5% (H27年度)	—					29.5%	44.6%				100% (H29年度)	21.4%	町設置・管理街路 灯 224基
P24	定住促進事業(3世代ファミリー定住支援)の 利用による世帯数	— (H27年度)	—					—	2世帯				80世帯 (H31年度)	2.5%	通年の延べ世帯 数
P25	定住促進事業(U-40定住チャレンジ支援)の 利用による世帯数	— (H27年度)	—					—	27世帯				40世帯 (H31年度)	67.5%	通年の延べ世帯 数
P26	空き家(空き家バンク)の利用件数	— (H27年度)	—					—	0件				20件 (H31年度)	0%	通年の延べ件数

基本目標	基本的方向	具体的施策	主な取組	分析シート	指標名	現状値	実績値						目標値	達成率	備考		
							H26	H27	H28	H29	H30	H31				H32	
住んで満足	(3)安全・安心のまちづくり	①災害に強い地域づくり・強靱なまちづくりの推進	○泉の広場等の防災拠点施設の整備 ○福祉避難所の整備 ○自主防災組織運営に対する支援 ○防災士活動支援の研修会の実施 ○避難支援体制の強化 ○王寺町総合防災訓練の実施 ○救命講習会の実施サポート ○久度地区道路整備計画の策定 ○国道25号の道路改良整備 ○国道168号の道路改良整備の推進 ○国道168号の道路改良整備に伴う町道整備(再) ○大和川流域総合治水事業の推進	P28	自主防災組織の訓練実施団体数(全自治会数52団体)	10団体(H26年度)	10団体	23団体	49団体					52団体(H31年度)	92.9%		
				P29	防災士資格者数	55人(H26年度)	55人	64人	76人						90人(H30年度)	60.0%	年度末人数
				P30	個別計画作成サポート団体数(全自治会数52団体)	—(H26年度)	—	9団体	9団体						52団体(H31年度)	17.3%	
				P31	安全安心メール登録者数	1,697人(H26年度)	1,697人	2,533人	2,890人						10,000人(H31年度)	14.4%	年度末人数
				P32	救命講習会の受講者数	922人(H26年度)	922人	907人	821人						1,500人(H31年度)	-17.5%	年度内の受講者数
住んで満足	(3)安全・安心のまちづくり	②犯罪抑止及び交通事故防止対策の推進	○町内全域のカーブミラーの一斉点検及び補修 ○高齢者の交通安全対策 ○防犯カメラの設置 ○ドライブレコーダーの導入	P33	刑法犯認知件数	197件(H26年)	197件	165件	168件					180件以下(H28年)	170.6%		
				P34	交通事故死亡者数	1人(H26年)	1人	1人	0人						0人(H28年)	100.0%	
				P35	防犯カメラの設置台数	15台(H26年度)	15台	29台	29台						50台(H31年度)	40.0%	通年の延べ台数町設置+自治会設置
住んで満足	(3)安全・安心のまちづくり	③再生可能エネルギーの推進	○公共施設における地球温暖化対策の推進(太陽光発電・蓄電池の整備) ○電気自動車の導入 ○電気自動車の充電器設置(EV充電ステーション) ○職員による環境出前講座の開催	P36	再生可能エネルギー利用設備の設置箇所数(町施設)	—(H27年度)	—	—	3箇所					3箇所(H31年度)	100.0%		
				P37	電気自動車の導入台数	—(H27年度)	—	—	3台						10台(H31年度)	30.0%	
				P38	電気自動車の充電器設置箇所数	3箇所(H27年度)	—	—	6箇所						8箇所(H31年度)	60.0%	残りの2箇所は電気自動車の普及にあわせて設置検討

基本目標	基本的方向	具体的施策	主な取組	分析シート	指標名	現状値	実績値						目標値	達成率	備考		
							H26	H27	H28	H29	H30	H31				H32	
住んで満足	(4)結婚から妊娠・出産、子育てまで切れ目のない支援	①結婚・子育てをみんなで支える社会づくり	○若者の結婚応援の推進 ○一般不妊治療費用の助成 ○多胎妊婦健診費用の助成 ○王寺町施策紹介パンフレットの作成 ○産前産後ヘルパー事業の実施 ○父子健康手帳の交付 ○地域子育て支援拠点(すくすく広場)の充実・拡大 ○病児保育開設(広域連携)西和医療センターでの実施 ○保育所・町立幼稚園第2子保育料の減免 ○町立幼稚園での預かり保育事業の充実 ○休日夜間救急医療体制の確保(広域連携) ○定住促進事業の実施(『3世代ファミリー定住支援』『U-40定住チャレンジ支援』)(再)	P39	地域子育て支援拠点(すくすく広場)の利用者数	延13,857人(H26年度)	延13,857人	延13,922人	延16,233人					延15,500人(H31年度)	144.6%	年間の延べ人数	
				P40	病児保育の開設数(西和医療センター)	—(H27年度)	—	—	0箇所						1箇所(H31年度)	0%	通年の延べ箇所数
				P41	乳幼児検診の受診率(1歳6か月児・3歳6か月児検診)	1歳6か月児96.7% 3歳6か月児95.9%(H26年度)	1歳6か月児96.7% 3歳6か月児95.9%	1歳6か月児96.9% 3歳6か月児93.3%	1歳6か月児98.8% 3歳6か月児99.2%						限りなく100%を目指す (H31年度)	63.6% 80.5%	未受診者についても訪問等により現状把握済
				P42	健全な発育発達の推進率(良い生活リズムを持つ1歳6か月児の割合)	70.1%(H26年度)	70.1%	80.1%	86.6%						90.0%以上(H31年度)	82.9%	問診票による回答
				P43	父親が育児に協力的である割合(1歳6か月児)	76.9%(H26年度)	76.9%	86.4%	86.2%						90.0%以上(H31年度)	71.0%	問診票による回答
				P44	育児不安の解消率(育児不安を持つ3歳6か月児保護者の割合)	12.5%(H26年度)	12.5%	16.4%	6.9%						5.0%以下(H31年度)	74.7%	問診票による回答
				P45	預かり保育(町立幼稚園)満足度	73.8%(H27年度)	—	73.8%	88.4%						さらに伸ばす(H31年度)	14.6%増加	預かり保育満足度調査
				(P24)	定住促進事業(3世代ファミリー定住支援)の利用による世帯数(再掲)	—(H27年度)	—	—	2世帯						80世帯(H31年度)	2.5%	通年の延べ世帯数(再掲)
				(P25)	定住促進事業(U-40定住チャレンジ支援)の利用による世帯数(再掲)	—(H27年度)	—	—	27世帯						40世帯(H31年度)	67.5%	通年の延べ世帯数(再掲)
				住んで満足	(5)女性の活躍促進	①女性の就労	○「女性の職業生活における活躍の推進に関する施策についての計画」の策定 ○女性の就業支援(ハローワークと連携) ○女性が働きやすい環境づくり ○審議会等における女性の登用の促進 ○男性の育児参加の推進 ○柔軟な働き方「テレワーク」の検討	P46	25~44歳女性の就業率	60.0%(H22年度)	—	65.4%					65.0%(H32年度)
P47	女性のための就職セミナーの参加者数	14人(H26年度)	14人					18人	26人					30人(H31年度)	75.0%	町外の参加者含む	
P48	女性のための企業合同説明会の参加者数	—(H27年度)	—					43人	33人					50人(H31年度)	66.0%	町外の参加者含む	

基本目標	基本的方向	具体的施策	主な取組	分析シート	指標名	現状値	実績値						目標値	達成率	備考	
							H26	H27	H28	H29	H30	H31				H32
住んで満足	(6)学びの支援	①家庭・地域・学校が協働して、子どもを自立した国際人に育てていくための取組の推進	○小中一貫教育の推進 ○英語教育の充実 ○地域の歴史を学ぶ～郷土愛の醸成～ ○まちづくりへの関心を高める機会の創出 ○地域行事への参加促進 ○学校や地域との連携による環境教育の推進 ○教育機関(幼保小中高大)の連携強化 ○スクールソーシャルワーカーの配置・活用 ○読書活動の推進 ○寺子屋塾(雪丸サポートスクール)の充実 ○「あいさつ+1(プラスわん)」運動の推進 ○自然体験活動の実施	P49	教科の内容がよく分かる子どもの割合	小学生	小学生	小学生	小学生					小学生	46.2% -22.6% 目標より8.1%  31.2% -29.0% 目標まで22.4%  〔王寺町の歴史〕の活用 (H31年度)	全国学力・学習状況調査
						国語 84.8%	国語 84.5%	国語 84.8%	国語 87.2%	小学生 国語 90.0%						
						算数 81.6%	算数 78.9%	算数 81.6%	算数 79.7%	小学生 算数 90.0%						
						社会 -	社会 -	社会 -	社会 98.1%	小学生 社会 90.0%						
						中学生	中学生	中学生	中学生	中学生						
						国語 77.5%	国語 71.0%	国語 77.5%	国語 81.4%	中学生 国語 90.0%						
						数学 80.7%	数学 81.8%	数学 80.7%	数学 78.0%	中学生 数学 90.0%						
社会 -	社会 -	社会 -	社会 67.6%	中学生 社会 90.0%												
			(H27年度)													
				P50	学校に行くのが楽しいと思う子どもの割合	小学生 90.8%	小学生 91.8%	小学生 90.8%	小学生 92.0%				小学生 さらに伸ばす 中学生 さらに伸ばす (H31年度)	1.2%増加 4.8%増加	全国学力・学習状況調査	
				P51	不登校児童生徒数	小学生 2人 中学生 3人 (H27.12現在)	小学生 0人 中学生 7人	小学生 5人 中学生 6人	小学生 6人 中学生 7人				小学生 0人 中学生 0人 (H31年度)	-200.0% -133.3%		
				P52	今住んでいる地域の行事に参加している子どもの割合	小学生 87.0% 中学生 48.8% (H27年度)	小学生 78.4% 中学生 41.5%	小学生 87.0% 中学生 48.8%	小学生 73.8% 中学生 58.6%				小学生 100.0% 中学生 100.0% (H31年度)	-101.5% 19.1%	全国学力・学習状況調査	
				P53	家や図書館で、普段(月～金)、1日あたり30分以上読書している子どもの割合	小学生 44.9% 中学生 33.8% (H27年度)	小学生 39.7% 中学生 34.7%	小学生 44.9% 中学生 33.8%	小学生 33.2% 中学生 31.3%				小学生 限りなく100%を目指す 中学生 50.0% (H31年度)	-21.2% -15.4%	全国学力・学習状況調査	
				P54	寺子屋塾(雪丸サポートスクール)の満足度	小中学生 71.3% 保護者 72.3% (H27年度)	小中学生 79.1% 保護者 92.6%	小中学生 71.3% 保護者 72.3%	小中学生 81.8% 保護者 99.0%				小中学生 限りなく100%を目指す 保護者 限りなく100%を目指す (H31年度)	36.6% 96.4%	雪丸サポートスクール小中学生・保護者アンケート	
				P55	「あいさつ+1」運動取組団体の登録数	58団体 (H28.1現在)	—	89団体 (H28.3)	103団体 (H29.3)				140団体 (H31年度)	54.9%		
働いて満足	(1)王寺でのしごと創生	①就業支援・起業支援の推進	○空き店舗(空き家バンク)を活用した起業の支援 ○起業支援制度の創設 ○企業合同就職説明会及びセミナーの開催 ○雪丸カフェ ポエム(障害者雇用)の支援 ○特産品の開発支援 ○王寺駅周辺の賑わいの創出 ○柔軟な働き方「テレワーク」の検討(再)	P56	町内事業所の従業者数	8,252人 (H26年) (速報値)	8,123人 うち民営7,480人 うち公営643人 (確定値)	—	民営のみ8,277人 (経済センサス活動調査速報値)				8,300人 (H31年)	—	経済センサス基礎調査	
						P57	空き店舗(空き家バンク)を利用したの起業件数	— (H27年度)	—	—	0件				3件 (H31年度)	0%
余暇を満足	(1)王寺を基点とした周遊型観光の推進	①王寺で宿泊する周遊型観光を推進	○王寺駅周辺のホテル誘致 ○特産品の開発支援(再) ○イベントの開催 ○王寺駅周辺の賑わいの創出(再) ○聖徳太子ゆかりの里周遊コースの確立 ○町内の観光スポットの整備 ○魅力の発信 ○電気自動車(超小型モビリティ)の導入(再) ○電気自動車の充電器設置(EV充電ステーション)(再) ○国道168号の道路改良整備(再)	P58	宿泊施設誘致数	— (H27年度)	—	—	0件				1件 (H31年度)	0%	通年の延べ件数	
						P59	特産品の開発支援件数	— (H27年度)	—	—	9件			4件 (H31年度)	225.0%	通年の延べ件数
						P60	王寺ミルキーウェイ(天の川)来場者数	16,000人 (H27年度)	10,000人	16,000人	18,000人			20,000人 (H31年度)	50.0%	

基本目標	基本的方向	具体的施策	主な取組	分析シート	指標名	現状値	実績値						目標値	達成率	備考
							H26	H27	H28	H29	H30	H31			
余暇を満足	(1)王寺を基点とした周遊型観光の推進	②外国人観光客の誘致	○王寺町観光振興ビジョンの策定 ○関西国際空港からの直通バス新路線開設 ○外国語ボランティアガイドの養成 ○おもてなし環境の整備	P61	関西国際空港からの直通バス新路線開設数	— (H27年度)	—	—	0路線				1路線 (H31年度)	0%	通年の延べ路線数
				P62	外国語ボランティアガイドの養成人数	— (H27年度)	—	—	4人				40人 (H31年度)	10.0%	通年の延べ人数
余暇を満足	(1)王寺を基点とした周遊型観光の推進	③観光資源(文化財)等の整備	○町内の観光スポットの整備(再) ○達磨寺方丈の修復及び活用 ○ウォーキングイベントの開催 ○「聖徳太子ゆかりの里周遊バス」の利用促進 ○歴史リレー講座の開催	P63	明神山の来訪者数	— (H27年度)	—	—	—				延45,000人 (H31年度)	—	年間の延べ人数
				P64	県指定文化財「達磨寺方丈」の修復	— (H27年度)	—	—	10.0%				完成 (H31年度)	10.0%	
				P65	観光ウォークでのガイド対応人数	延500人 (H26年度)	延500人	延711人	延785人				延1,500人 (H31年度)	28.5%	年間の延べ人数
				P66	聖徳太子ゆかりの里周遊バス利用者数	延1,000人見込み (H27.11～H28.3)	—	延753人	延1,409人				延3,200人 (H31年度)	18.6%	年間の延べ人数
余暇を満足	(2)文化やスポーツで地域の魅力を向上	①文化芸術への参加、鑑賞の機会拡大	○自主事業の実施 ○「音楽のあるまちづくり団体」への支援 ○文化事業の共催による多様な文化芸術鑑賞機会の拡大 ○国民文化祭・なら2017への参加 ○上質な文化芸術イベントの実施 ○連携協定大学によるコンサートや展示会の開催 ○文化芸術の発表の機会の提供	P67	自主事業開催数・来場者数	16回 延2,602人 (H26年度)	16回 延2,602人	29回 延4,153人	29回 延4,162人				19回 延4,200人 (H31年度)	433.3% 97.6%	各イベントの年間合計
				P68	「音楽のあるまちづくり団体」への加入者数	延139人 (H28.1現在)	延133人	延139人	延139人				延150人 (H31年度)	0%	各団体加入者の合計
				P69	県との連携事業(ムジークフェストなら)への来場者数	延630人 (H26年度)	延630人	延596人	延210人				延750人 (H31年度)	-350.0%	各イベントの年間合計
余暇を満足	(2)文化やスポーツで地域の魅力を向上	②地域で楽しむスポーツ、あこがれ・感動を生むスポーツの推進	○総合型地域倶楽部「王寺やわらぎトラスト」の充実 ○気軽に参加できる町民体育大会の開催 ○大和川ジョギングコースの利活用	P70	総合型地域倶楽部「王寺やわらぎトラスト」の参加者数	延2,588人 (H27年度)	延2,196人	延2,588人	延2,958人				延3,100人 (H31年度)	72.3%	年間の延べ人数(1期、2期、3期の合計)
				P71	町民体育大会への参加自治会数	27自治会 (H27年度)	28自治会	27自治会	26自治会 (雨天中止)				32自治会 (H31年度)	-20.0%	
				(P1)	1日30分以上の運動・スポーツを週2回以上1年以上継続して実施している人の割合(再掲)	男性12.4% 女性13.3% (20～60歳) (H27年度)	—	男性12.4% 女性13.3% (20～60歳)	—				男性27.0% 女性22.0% (20～64歳) (H31年度)	—	王寺町マイアセスメント調査 目標の国にあわせ対象を(20～60歳)→(20～64歳)に変更(再掲)